

新庁舎整備の計画案がまとまりました



八幡市新庁舎 市民ワークショップ

これからの八幡市庁舎について語ろう



ワークショップ概要

第1回 2018年10月14日 参加者：32名
 グループワーク1
現在の八幡市庁舎のいい所・わるい所
 グループワーク2
八幡市庁舎の計画案について語ろう

第2回 2018年11月18日 参加者：30名
 グループワーク1
市民に親しまれ、開かれた市庁舎のあり方
 グループワーク2
八幡庁舎をつくらう！

今後の工程について

2019年4月	基本設計
2019年5月 ～2019年10月	実施設計・施工者選定
2019年10月 ～2020年9月	実施設計
2020年10月 ～2022年2月	新庁舎建設工事
2022年5月	新庁舎での業務開始予定
2022年7月 ～2024年3月	その他整備
2024年4月	全整備事業完了予定

ありがとうございました

2回にわたるWSでの皆様からの貴重なご意見を検討し、ようやくカタチになって参りました。基本設計は、現在も進行中でございます。さらに、今後の実施設計によっては多少の変更がある可能性もございます。市民の皆様へ愛され利用して頂ける新庁舎に向けて今後も取り組んで参ります。

自治会、PTA、各種団体等からご参加いただいた皆様

- 八幡市自治連合会、八幡市PTA連絡協議会
- みその保育園保護者会、八幡幼稚園PTA、八幡市環境市民ネット、八幡市工業会
- 八幡市自主防災推進協議会（社福）八幡市社会福祉協議会、八幡市商工会、八幡市消防団、八幡市女性団体連絡協議会、八幡市身体障害者団体連合会、八幡市スマートウェルネスシティ推進協議会、（一社）八幡市体育協会、八幡市文化協会、防災ネットワークやわら、NPO法人八幡まちづくり協会、八幡市民生児童委員協議会、八幡市老人クラブ連合会、だんだんテラスの会

八幡市役所 総務課 庁舎整備担当まで

TEL：075-983-2932（直通）

共催：株式会社 山下設計 関西支社

ニュースレターについての問い合わせ先

2019年3月発行

“これからの八幡市庁舎について語ろう”をメインテーマにし、計2回の市民ワークショップを開催させて頂きました。ワークショップでは、市庁舎のあり方についてや“八幡庁舎”の具体的な使いみちなど、皆様とともに学び、考え、共有できたものと考えております。その際に皆様から頂いた様々なご意見を踏まえ、新庁舎の基本設計として概ねまとまっておりますのでご報告いたします。

門内教授からのコメント

八幡市では、現庁舎の老朽化、耐震性能の不足等の問題を解決し、庁舎の防災機能の強化と行政サービス機能の充実を図るために、新庁舎の建設に向けて、プロポーザル方式で設計者を選定し、基本設計を進めて参りました。

新庁舎の整備は、①安全・安心な庁舎、②利便性の高い庁舎、③市民に親しまれ開かれた庁舎を基本方針として進めています。特に21世紀を迎えて、市民・企業・行政の協働によってまちづくりを推進する「市民協働社会」が姿を現しつつあることに留意し、市民交流の拠点となる新しい市庁舎のビジョンを実現することを目指しています。

そこで市民の皆様とともに、ワークショップを2回開催し、①現庁舎のいい所・悪い所、新庁舎の計画案について語り合い、②市民に親しまれ、開かれた市庁舎のあり方を考え、市民のための空間をデザインする試みを展開しました。基本設計のとりまとめにあたっては、いただいたアイデアをできるだけ組み込むように検討しましたので、その結果をお知らせします。

引き続き皆様との対話を積み重ねて、素晴らしい市庁舎が実現するよう力を尽くしていく所存です。

門内 輝行

大阪芸術大学 芸術学部建築学科 教授、学部長

京都大学名誉教授

八幡市新庁舎整備アドバイザー

プロポーザル評議委員会・委員長



市民ひろば・防災ひろば

※「防災ひろば」の名称は検討中です

防災ひろばにはウッドデッキ階段下のスペースを有効に利用したフリースペース。市庁舎とは独立した様々な活用が可能。たひろばを計画。

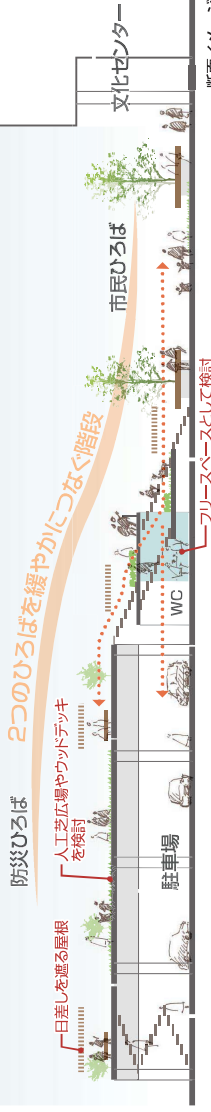


市民ひろばと防災ひろばをつなぐステップフロアと階段。ベンチとして、ステージとして、様々なイベントにも対応する市民の憩いの場へ。

ワークショップでの主なご意見

- ・多様な活用ができるひろば
- ・公園のようなひろば
- ・1階駐車場が見えは気持ちよくない
- ・緑を多く、芝生ひろば
- ・トイレが必要
- ・カフェやコンビニがほしい
- ・日差しや雨を遮る屋根がほしい

プロムナードからつづく『やわたテラス』の主軸は『市民ひろば』です。市民ひろばから連続する『防災ひろば』は、一体となった市民の憩いの場になります。日常的に市民に親しまれ、利用できればこそ、災害等の緊急時に迅速かつ効果的に活用できる安全・安心な庁舎につながります。



駐車場

ワークショップでの主なご意見

- ・駐車場が深い、わかりにくい
- ・西側府道からだけでは混雑するのは

- 防災ひろば1階も含めたまとまりある駐車場とします。敷地内で引込む車路を確保し北側市道の混雑を緩和します
- 北側駐車場も再整備します。

1F エントランス

ワークショップでの主なご意見

- ・八幡の魅力をアピール
- ・エスカレーターは内部に欲しい

- 来庁者の利便性を考慮して、エントランスホール内にエスカレーターを設置します。
- 八幡市の情報発信やギャラリなど、来庁された方が八幡市の魅力に触れることのできるスペースです。



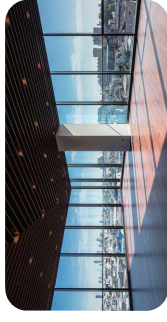
市民協働ひろば (新庁舎)

ワークショップでの主なご意見

- ・展望ロビーやレストランなど、土日利用が出来るように
- ・老若男女が集えるコミュニティスペースがほしい
- ・市庁舎内につくづける空間がほしい

6階

議場の東側に市民ひろばに面した「市民ロビー」
議場の西側に男山を望む「展望ロビー」



4階

市民・職員がともに利用できる多目的会議スペース



3階

気軽に談話、軽食もとれるオーブンスペース



プロムナード・ロータリー

ワークショップでの主なご意見

- ・分行舎を何とかしたい...
- ・西側府道から車で出入りにくい
- ・ピロティが暗くならないか

分行舎の屋根を撤去し、ロータリーを再整備します。歩行者空間となるプロムナードは、一時的に大型観光バスも停車可能な仕上げとします。



市民が憩い、活動を育む『やわたテラス』

観光バスも停車可能